

知っておきたい 保険 のはなし

猫劇場

～自賠責保険料改定 編～



ねえちょっと!! 巷では、何でもかんでも値上がり祭りじゃない!
もう何が原因か誰が悪いのかもよくわかんないような感じだけど、
とりあえず怖すぎ!!



本当にね… そんな中、実は朗報があるの。
自賠責保険料が4月から値下げになる。自賠責保険料って、実は下がり続けてるのよね。全車種平均で約11.4%の値下げになるみたい。



すごいにゃ! でも…。このご時世、値下がるなんて信じられない!
いったいどんな仕組みよ? 値下げしてるように見せといて「実は負担が増えるシステム」になってんじゃないでしょうね?



ふふ。いまは色々な新しい詐欺や、うまい話が溢れているものね。
その用心深さ立派よ。でも安心して? 裏も無ければ、仕掛けもない。
自賠責保険には、「ノーロス、ノープロフィット（誰も得しない）の原則」があるの。どこかで誰かが儲けちゃってるようなことは、絶対に無いから安心してね。



え? ジャあ何で値下がりできたの…?



最近の車は安全装置が付いているでしょう? そのおかげで自動車事故がどんどん減っているの。事故が減れば、支払う保険金も減るわよね。
そうすると、支払うお金(保険金)が減った分、預かるお金(保険料)も減らせるってことに。



なるほど… で、値下げ!! ってわけね!



保険は、支払うお金が減れば預かるお金も減る仕組みになっているの。

じゅじゅ
寿寿
しっかり者の
お姉さん猫



はっぱ
わがまま、
気まぐれな
妹猫

知っておいたら役に立つ保険の知識。でも、難しくてよく分からぬ…。そんな保険のおはなしを、寿寿とはっぱが分かりやすく解説します。

監修／アストのほけん

逆もそう。ここ数年は自然災害が多発して、火災保険や地震保険はどんどん値上がりに。



そうそう。自賠責保険の保険料は値下げだけど、保険料の一部である「賦課(ふか)金」は値上げになる。賦課金は、事故被害者支援を充実させるためのお金のこと。今はひき逃げや無保険の車による人身事故被害者の救済を目的に、車1台当たり年間16円の賦課金が課せられている。今回それが大幅に上がって、自家用車に関しては1台当たり年間125円程に。

「自動車による死亡事故は減少傾向にある一方、要介護の重度障害の残る被害者数は横ばいで推移していることから自動車損害賠償保障法などの関連法を改正し、使途の拡充などを図った新たな賦課金制度を作った。」ということみたいね。



初めて知った… え、賦課金が値上がりしても「平均11.4%の値下げ」でいいのよね?



もちろん! 賦課金が値上がりしても保険料は今より下がるから安心してね。この賦課金のお陰で、年間でだいたい100億円程度が確保される見込みに。このお金は被害者対策として「脊髄を損傷した人が中長期で入院できる施設の運営」怪我をした方の「親が高齢になるなどして介護者がいなくなってしまった人への支援策」事故防止対策として「先進安全自動車の導入支援」などに充てられる。この賦課金、賛否両論はあったみたいだけれど、被害者救済や事故防止対策は賛成ね。



そうね。あたち的には難しいから、被害者救済ができる保険料も下がるんならまあいんじゃない? て感じかしら。減ってるとはいえ、みんな事故には気を付けるのよー!!